

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	岡林 春雄	所属	徳島文理大学
研究会等名称	公益社団法人日本心理学会ダイナミカルシステム研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 23 名 (うち認定心理士 2 名) 非会員 1 名 (うち認定心理士 0 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>①日本心理学会第 81 回大会においてシンポジウム『身体化する思考：指 尖脈波で示される生体信号リズムを通して』(SS-021)を行い、会場い っぱいの参加者があった。思考は生体信号のリズムで表現されるし、 そのリズムの揺れやアトラクタの形状にダイナミカルシステム理論を 用いることによって心理が探究できることが示された。若い参加者も多 く、今後の心理学理論を構築していつてくれる研究者を育てる役割を少 しでも果たせたと考えている。</p> <p>②11 月 18 日にダイナミカルシステム理論を応用した分野で研究を行って いる数学者・丹羽時彦氏を講師に招き、勉強会をもった。『心というダ イナミカルシステムにおけるデータ解析』として、(i)パーキンソン病 の患者の Sample Entropy、(ii)対人関係・同期における蔵本モデルの 適用、の 2 点についてデータをもとにディスカッションを行った。講師 の所属場所 (関西学院) での勉強会になったので、参加人数は少なかつ たが、白熱した議論になり、参加者のレベルアップにつながった。</p> <p>今後、メンバーのレベルアップをはかりながら、世界の心理学では当 たり前になっているダイナミカルシステム理論を日本の若い研究者に広め、 世界でディスカッションできる日本の心理学を構築していきたいと考 えている。</p>		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
ダイナミカルシステム研究会				
研究集会開催日： 2017 年 11月 18 日(土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	丹波時彦	関西学院高等部		
2	杉原左右一	元関西学院大学	○	
3	佐藤俊雄	東洋大学	○	
4	海津成男	(株)カオテック研究所		
5	清水一毅	山梨大学附属特別支援学校	○	
6	雄山真弓	元大阪大学	○	
7	鈴木 平	桜美林大学	○	
8	岡林春雄	徳島文理大学	○	
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
ダイナミカルシステム研究会				
研究集会開催日： 2017 年 9 月 20 日(水)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	瀧川諒子	桜美林大学	○	
2	石井康智	早稲田大学	○	
3	劉文娟	大阪大学	○	
4	小島康次	北海学園大学	○	
5	宮谷愛百合	桜美林大学	○	
6	清水一毅	山梨大学附属特別支援学校	○	
7	伊敷徳師	琉球大学		
8	井関紗代	名古屋大学	○	
9	鄭波修史	広島大学	○	
10	島寄仁恵	関西学院大学		
11	武藤拓之	大阪大学	○	
12	望月登志子	日本女子大学	○	
13	佐藤俊雄	東洋大学	○	
14	梅村比丘	広島大学	○	
15	吉田翔悟	桜美林大学		
16	岡田和也	キリン株式会社		
17	河合優年	武庫川女子大学	○	
18	鈴木 平	桜美林大学	○	
19	前田優輔	桜美林大学	○	
20	岡林春雄	徳島文理大学	○	
21				
22				
23				
24				
25				

(様式5)

2017年 12 月 20 日

日本心理学会研究会 2017 年度会計報告書

研究会名称 ダイナミカルシステム研究会

研究会番号 研17002

助成金額 ¥30,000

年 月 日	項 目	金 額
2017. 11. 18	謝礼金	¥30,000

支出合計 ¥30,000